函　議　会
令和８年(2026年)10月22日

報道機関　各位

函館市議会事務局議事調査課長

経済建設常任委員会からの提言書の提出に係る取材・報道依頼について

このことについて、本市議会経済建設常任委員会の所管事務調査事件「魚類の陸上養殖に関する取り組みについて」にかかわり、このたび委員会としての提言を取りまとめ、農林水産部に対して提出いたしますので、取材・報道方よろしくお願いいたします。

記

１　日　　時　　令和８年１０月２６日（月）午前１０時３０分

２　場　　所　　函館市役所４階　農林水産部　部長室

３　調査の目的および内容

函館市では、近年の海洋環境の変化に伴い、市の主要魚種であるイカや天然コンブの不漁が続き、主要産業である水産業や観光業への影響が出ている状況に対し、水産・海洋に関する技術の革新を図り、市の漁業が抱える課題を解消すべく、北海道大学や函館水産試験場など、本市の様々な学術研究機関との連携の下、種々の研究が進められているところであり、そのうちの一つとして「キングサーモン完全養殖技術研究事業」が実施されている。

そのような中、当委員会では、本事業のさらなる推進に寄与することを目的に、「魚類の養殖に関する取り組みについて」を令和７年度の所管事務調査事件とし、調査を行った。その後、令和７年度の調査で得た知見を踏まえ、養殖における種苗の飼育場所確保の方法として有効性が確認できた閉鎖循環式陸上養殖に着目し、令和８年度の所管事務調査事件を「魚類の陸上養殖に関する取り組みについて」として決定し、行政による陸上養殖事業への支援などの調査のほか、陸上養殖に関わる専門的な知見の収集を行うこととした。

４　手交式の内容

経済建設常任委員会　委員長　池亀　睦子および副委員長　芝井　穣より、農林水産部長　鹿礒　純志へ提言書を提出する。

議会事務局議事調査課
磯谷・長野（℡21-3760）